

研究会「長期予報と大気大循環」のご案内

「長期予報研究連絡会」では右記の予定で研究会「長期予報と大気大循環」を開催します。

今年のテーマは「2012年冬のユーラシア大陸における異常低温と気候変動」です。2012年冬にはユーラシア大陸上でシベリア高気圧の勢力が強まり、モンゴルからカザフスタンにかけて異常低温となった他、ヨーロッパ東部でも寒気の影響による被害がもたらされました。日本でも低温・大雪となり、大雪による大きな被害が発生しました。今回は、このような状況をもたらしたユーラシア大陸周辺の気象変動と北極海の海氷や熱帯を中心とした海洋変動との関係、さらにそれらの予測に着目した発表を期待します。またこの他にもシベリア高気圧の変動に関連する幅広い話題提供をしてくださる方もお待ちしております。

講演申し込み締め切りは2012年9月7日（金）です。講演を希望される方は、右記連絡先まで電子メー

ルで簡単な要旨（テキスト数行程度以上）をお送りください。1講演あたりの講演時間は20分程度を予定しています。また、発表された方には、研究会後に当会のホームページに掲載する要旨（A4、4ページ程度）を作成していただきます。

なお、講演のプログラムは2012年9月28日（金）までに当会のホームページに掲載する予定です（<http://www.metsoc.or.jp/LINK/LongForc/index.html>）。

記

日時：2012年10月23日（火）14時00分～17時30分

場所：気象庁3023会議室

テーマ：2012年冬のユーラシア大陸における異常低温と気候変動

連絡先：原田やよい（気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課, climatemonitor@met.kishou.go.jp）